

12/3 (木) ~12/4 (金) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 11月16日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	令和2年度「札幌医科大学 医療現場ニーズ発表会」 の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、今後の成長が期待されるヘルスケア関連産業（医療・福祉介護機器）への道内企業の参入を支援しています。</p> <p>この度、札幌医科大学の医療現場（看護部、臨床工学部、放射線部）の製品開発ニーズ（お困り事）を道内企業のビジネスチャンス（製品化）に繋げるため、次のとおり発表会を2日間にわたって開催します。</p> <p>「札幌医科大学 医療現場ニーズ発表会」の概要 (発表ニーズは別紙参照)</p> <p>1 日時：第1回 令和2年12月3日(木) 14:30~15:30 第2回 令和2年12月4日(金) 14:30~15:30</p> <p>2 会場：オンライン (zoom ウェビナー)</p> <p>3 共催：北海道、札幌医科大学、ノーステック財団、 北海道医療・福祉機器等関連産業ネットワーク、 札幌商工会議所</p> <p>4 参加費：無料</p> <p>5 定員：各回100名</p> <p>6 参加者：道内ものづくり企業、IT企業等</p> <p>7 内容：発表するニーズ21件</p> <p>【12月3日(木)】臨床工学部、放射線部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドから患者の落下を防止する、感染予防型の抑制バンド ・杖の代わりにもなる点滴スタンド ・ずれにくくかつ破れにくい、使い捨てタイプのベッドシートなど、10件 <p>【12月4日(金)】看護部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者装着用、軽量かつ小型心電図モニター ・誤薬防止支援キット ・ベットサイド環境を改善するタブレットなど、11件 <p>令和元年度に初開催した発表会（14件発表）よりもニーズが大幅増加。</p>		
報道（取材） に当たって のお願い	・道内企業のビジネスチャンスの創出を図るため、参加募集について積極的な周知をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	札幌医科大学より、北海道教育記者クラブへ本日付でプレスリリースが行われます。	

担当 (連絡先)	経済部産業振興局産業振興課健康長寿産業担当（担当者：横山、洪田） TEL ダイヤルイン 011-204-5336 内線 26-805
-------------	---

令和2年度

札幌医科大学 医療現場ニーズ発表会

道内企業のヘルスケア関連分野への参入を促進するため、医療スタッフの医療現場のニーズを発表するニーズ発表会を下記のとおり開催いたします。

**参加費
無料**

会場

オンライン (Zoomウェビナーでの配信)

※事前にzoomのインストールが必要です

対象

自社の技術を医療分野でも活用したい！と考える道内ものづくり企業、IT企業
～ 各回定員 100名 ～

日時

第1回 12月3日(木)

14:30～15:30

■ニーズ発表 10件

ニーズ詳細は裏面をご覧ください。

第2回 12月4日(金)

14:30～15:30

■ニーズ発表 11件

ニーズ詳細は裏面をご覧ください。

下記申込書兼秘密保持に関する申し合わせに記載の上、メールもしくは、FAXにて
申込下さい。※メールの場合は、下記「申し合わせ」をメール本文に記載下さい。

申込期限：令和2年11月27日(金)

申込先：北海道経済部産業振興局産業振興課 渋田

FAX: 011-232-2139

(参加申込書兼秘密保持に関する申し合わせ)

参加します 12月3日 12月4日 ※日付に○を付けて下さい

企業名:	住所:	電話:
氏名:	所属	Mail:
氏名:	所属	Mail:
氏名:	所属	Mail:

ニーズ発表会の参加にあたり、知り得た情報を第三者に漏洩しないことを誓約します。また、ニーズ発表会は、発表者との共同開発の実現を目的とするものであり、その目的以外では使用、複製しないことを誓約します。

共催：北海道、札幌医科大学、ノーステック財団、北海道医療・福祉機器等関連産業ネットワーク、札幌商工会議所

～ 発表ニーズ一覧 ～

12月3日（木）14：30～15：30

	分類	現場の現状、問題点、ニーズ
1	霜にも強い冷凍母乳保管ケース用ネームホルダー	母乳を授乳パックに入れ冷凍庫で保管しているが、霜により名前などが判別しにくくなる。
2	ドレーン固定用テープ	カテーテルチューブをΩ固定する際、伸縮テープを毎回カットして自作している。予めカットして10数枚単位でセットされていると便利。
3	ベット高さ運動型テーブル	ベットの高さを変更する際に、足下などのオーバーテーブルに接触し危険。ベットの高さとテーブルの高さが運動すると良い。
4	膝手術後クーリングバック	術後患部のクーリングを行う際に、クーリングバックの固定があまいと凍傷などの危険がある。関節部分に上手くフィットしずれないバックがあると良い。
5	杖のかわりにもなる点滴スタンド	院内では、点滴スタンドを歩行器や杖としても使用する患者さんが多い。買物袋などを掛けられるとなお便利。
6	床用ディスプレイシート	検査室では、消毒液や血液などの汚れが発生するため症例ごとに床を清掃が必要がある。床に敷け、段差の無い使い捨てシートがあると良い。
7	超大型除菌シート	現状のアルコール除菌シートは、大型の医療機器や検査室全体を清拭するには小さすぎる。現状の倍くらいのサイズがあると効率的。
8	清拭しやすい患者固定バンド	放射線検査では、患者の落下防止のため抑制バンドを用いているが、アルコールでは消毒が不十分。感染予防のため清拭しやすかつX線も通し、確実に固定できる抑制バンドがあると良い。
9	CT検査用腕支持棒	CTでは、仰臥位で腕を挙上して行うことが多く、つかむための補助具は存在しているが、取手付きのものが存在せず、安定感が得られず腕が動いてしまう。
10	熱傷用防水シート	体位変換時にもずれにくく、破れにくい、はじめからベットのサイズに合った感染拡大防止型ディスプレイベットシート。

12月4日（金）14：30～15：30

	分類	現場の現状、問題点、ニーズ
1	点眼薬ケース	左右で多種類の点眼薬を使用している方が、退院後も間違えず、自己管理できる点眼薬ケース。
2	誤薬防止	高齢者（介護者）でも正しく内服管理できるよう、音声などでお知らせしてくれるような服薬ボックスがあると良い。
3	誤薬防止	誤薬がなかなか減らないことから、誤薬防止チェック機能のあるシステムがあると良い。
4	採血ロボット	現在看護師が行っている診療補助業務である採血、静脈留置針挿入をできるロボットの開発。
5	ナースコール関連	生体モニターの確認画面がナースステーションにしかない。夜勤時などは不在となることが多いため、常時携帯しているナースコール用子機で生体モニターの異常を早く確認したい。
6	抗菌性フットポンプ	フットポンプは、静脈血栓症予防に必須だが通気性が悪く、不快感を訴える患者さんが多い。
7	軽量小型心電図モニター送信機	心電図モニター装着患者にとって、送信機の大きさと重さは体位変換の妨げになり拘束感が大きい。軽量化、小型化、コードレス化で改善したい。
8	ベビーコット（新生児用キャリーベット）	狭い新生児室では、空きコットの収納に場所をとっている。未使用時に収納しやすいと良い。
9	ドレーン挿入部の防水保護用ドレッシング材料	患者がシャワー浴を行う際、ドレーン挿入部位を簡便に広範囲に保護する材があれば、患者の自己管理で入浴ができるようになる。
10	軟膏落とし	高齢者など皮膚の脆弱な患者が多く、軟膏が十分落とせず処置に苦勞している。皮膚に負担のかからない軟膏落としがあると良い。
11	ベットサイド環境を改善するタブレット	入院時の説明や、院内の案内、選択食など、それぞれ別のペーパーで説明しているものを、一つのタブレットで説明できれば良い。家族との面会も。